

Shinto News

2023.4

第53号



新年度のご挨拶

理事長 藤山 重俊

春陽の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当院の運営に多大なるご支援を賜り、誠に有難うございます。厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も3年を過ぎ発熱外来の開設、職員の感染・濃厚接触者続出、クラスター発生等々、多方面に亘って大きな影響を受けたものの、皆で力を合わせて何とかこの本当に大変な時期を乗り切ったように思います。漸く最近では患者も減少し、マスク着用が3月13日から個人の判断に委ねられることになり、さらに5月8日に感染症法における位置づけが2類相当から5類に移行することが決まって、社会経済活動は政府が掲げる「平時への移行」となりそうですが、医療機関ではまだまだ当分の間は苦労が続きます。

当院では今春30名の新入職者（医師4名、看護師22名、診療放射線技師1名、医療事務作業補助者3名）があり、新たな戦力として加わりました。その一方で、37年という長きに亘って頑張ってくれた山中 剛外科部長（元副院長）が退職となり、後任として横山幸生熊本市民病院副院長が診療顧問・外科部長として赴任しました。また、大佐古智文乳腺センター長が副院長、麻酔科の須崎祥子医

長が手術室部長、乳腺外科の中野正啓医長が部長に、それぞれ昇任しました。どうかよろしくお願い申し上げます。ただ、誠に残念ながら、諸般の事情から整形外科が山部聡一郎部長だけの1名体制となり、診療体制・内容を大幅に制限せざるを得ない状況となつてしまい、当分の間大変ご迷惑をおかけします。申し訳ありません。

2021年1月からコロナ病棟に振り替えて運用してきた「地域包括ケア病棟」30床を5月から再開することといたしました。これに伴い、病棟の運営がよりスムーズになるかと思われます。いずれにせよ、「ウィズコロナ」からその先の「アフターコロナ」をしっかり見据えて、対面での「連携の集い」や直接訪問、市民公開講座再開などによる、より一層顔の見える関係づくりや情報発信に努め、紹介状への丁寧かつ的確な返書の徹底、逆紹介の促進に努めて参ります。また、昨年4月からハイブリット形式で開始した「Shinto医学講座」や各診療科の勉強会にも気軽に参加していただければ幸いです。

本年度も質の高い医療を通じて地域に愛され、親しまれる、地域に密着した病院を目指して参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

理念

私たちくまもと森都総合病院は質の高い医療を通じて地域に愛され、親しまれる病院を目指します。

基本方針

1. 患者さんとの良好なパートナーシップを築き、満足度の高い、心かよう医療の提供に努めます。
2. 地域医療機関との連携を密にし、地域に根ざした医療サービスを推進します。
3. 優れた医療人を育成し、安全で質の高い医療を提供します。



つながる医療。ひろがる未来。

医療法人 創起会

くまもと森都総合病院

〒862-8655 熊本市中央区大江 3-2-65

TEL 096-364-6000 (代表)

FAX 096-362-5204

<https://www.k-shinto.or.jp>



新年度のご挨拶

院長 鈴木 仁

皆様には平素より何かとご指導・ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。今月から2023年の新年度が始まり、私事ですが院長として2年目に突入して更に身が引き締まる思いで4月を迎えています。

コロナ禍に振り回されて4年目に突入したわけですが、5月には新型コロナウイルス感染症（COVID-19）も感染症法の2類から5類へと変更されることが決まっています。当院もこれに合わせて、2021年1月からCOVID-19専用病棟へ転換していた地域包括ケア病棟を5月1日から再開することを決めています。しかし、5類になってもウイルス感染症の病態が変わるわけではありません。確かにワクチン接種が進んで一般の方は感染してもほとんど重症化しないということが明らかになりましたが、日頃から低活動性の高齢者が一旦COVID-19を発症すると、重症化することなく摂食不良、長期臥床が進行して老衰で亡くなるという状況は今後も変わりません。

第8波ではそのような患者さんが増加して、当院でも対応に苦慮しました。さらに、

一般にはほとんど報道されていませんが、血液の癌で一番多い悪性リンパ腫の患者さんが治療中に新型コロナウイルスに感染すると、COVID-19は重症化したり遷延したりして、最悪の状況では死に至るということがわかっています。当院には血液内科病棟があり常時治療中の悪性リンパ腫の患者さんが入院されていますので、5月以降も感染対策を緩めることはできません。しかし、5月以降は政府主導でCOVID-19に関する補助金も削減、中止の方向に向かっており、病院として各種検査や個人防衛具などの感染対策を継続していきたいものの財源に苦慮している状況です。世間はwith コロナ、病院は0コロナという矛盾に対して、何とか病院運営を前に進めていかなければと、覚悟をさせられた4月となりました。

新年度早々から皆様方に明るい話題が提供できず、誠に申し訳なく思っております。今後も皆様からの当院へのご指導・ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

地域包括ケア病棟 再開について

地域医療連携室長 吉田 健

このたび2023年5月1日より地域包括ケア病棟の運用を再開いたしますのでお知らせ申し上げます。当院の地域包括ケア病棟30床は、熊本県の要請を受け2021年1月より新型コロナウイルス感染症患者の受入病床として運用してまいりました。この間、地域包括ケア病棟は一時休止としており、先生方には大変ご迷惑をおかけいたしました。

地域包括ケア病棟の再開にあたりましては、①急性期治療を経過した患者さんの受け入れ、②在宅で療養を行っている患者さんの受け入れ、③在宅復帰支援などの役割を担う病棟として、これまで以上に積極的に運用してまいり所存です。つきましては、上記に該当される患者さんがいらっしゃいましたら当院へご紹介いただけますようお願い申し上げます。

内 容：地域包括ケア病棟の再開について

再開日：2023年5月1日～

治験について

副院長（乳腺外科）
大佐古 智文



人を対象に行われる研究のことを「臨床研究」といいますが、中でも、薬物療法、手術、放射線療法などにより人体に対する影響を伴う介入研究を「臨床試験」と言います。また、臨床試験の中でも特に、厚生労働省から薬・医療機器としての承認を得ることを目的として行う臨床試験を「治験」と呼んでいます。より良い治療法の確立を目指して、臨床試験や治験などの研究段階の医療がおこなわれているわけですが、これらの結果によって科学的根拠に基づいた最良の治療法（標準治療）が日々更新されています。すなわち、現在行われている標準治療は、臨床試験や治験による研究・開発の積み重ねでつくり上げられているわけです。

当センターでは、皆さんに乳癌の新しい治療方法が早く提供できるように、治験に積極的に取り組んでいます。どなたも治験に参加できるわけではありませんが、治験毎の適格条件を満たしていれば参加可能です。治験には参加される患者さんにとってメリットとデメリットがありますので、充分理解しておく必要があります。

治験のメリット

- ・新薬での治療を受けるチャンスがある。
- ・将来病気で苦しむ患者さんの治療に役立つ新薬を誕生させるという社会貢献ができる。
- ・治験に参加することで検査代や診察費がいつもより少なくなる場合がある。また、来院や検査のたびに、負担軽減費を受け取れることがある。

- ・通常の治療よりも詳細な診察や検査が行われ、病気の状態や検査結果について詳しく説明を受けられる。
- ・治験コーディネーターによるサポートが受けられる。

治験のデメリット

- ・偽薬（プラセボ）が使われたり、服用内容が知らされなかったりすることがあり、自分で薬の使い方を自由に決めることができない。
- ・お薬の効果や副作用を先入観無く確認するために、担当医にも患者自身にも服用内容が知らせられないことがある。
- ・治験中は体調に変化がないか慎重に診察するため、また、詳細なデータをとるため、いつもより来院回数や検査頻度が多くなる。
- ・くすりの飲み方や生活の仕方など、気を付けて守らなければならないことがある。
- ・これまでに知られていなかったような副作用が出る可能性がある。

当センターでは、乳癌術後治療や再発治療に関する新規薬剤の治験を行っておりますので、ご興味がおありでしたら、お問い合わせください。





水足謙介部長（左から5番目）と透析室スタッフ一同

診療科紹介 腎臓内科・透析室

当院の腎臓内科は2007年4月から常勤医が着任し、腎臓内科と透析室の診療を行っています。

なお、土曜日の透析のうち月2回は熊本大学の腎臓内科医局からの応援医師により行っています。

腎臓内科：

腎臓内科では、腎疾患の急性期から慢性期まで全般にわたり診療を行っています。

慢性腎臓病（CKD）の患者さんについては、検尿異常のみで自覚症状のない初期段階から透析導入が必要な末期腎不全に至るまで対応し、患者さんにわかる様にご説明することを大切にしています。

末期腎不全に進行した患者さんには血液透析、腹膜透析、腎移植について説明した上でその方にあつた治療方針を選択しています。当院では血液透析のみを行い、腹膜透析と腎移植については熊本大学医学部附属病院、熊本赤十字病院を中心に他院と連携して診療を行っています。

透析室：

透析室では、臨床工学技師3名、看護師4名と少数ながら経験豊富なスタッフと診療を行っています。慢性腎不全患者に対する外来での血液透析（HD）、血液濾過透析（HDF）の他に、末期腎不全に進行したCKD患者の血液透析導入、合併症のため当院他科に入院中の透析者に対するHDおよびHDF、急性腎不全に対する緊急透析を行っています。

透析ベッドは発熱者の隔離に対応するための個室1床

を含めて全16床。使用している装置は個人用透析装置2台・コンソール14台の計16台、うち6台がオンラインHDF（OHDF）に対応、他10台は間欠補充型HDF（IHDF）に対応しています。

2021年度の新規維持透析導入は11症例、維持透析者の他科入院中の透析は40症例、急性腎不全に対する緊急透析は4症例で、うち1例は改善し透析離脱できました。

その他の血液浄化療法：

体外循環を用いた治療手技として単純血漿交換（PE）、二重膜濾過血漿交換法（DFPP）を行っており、2020年度は類天疱瘡に対するDFPPを1例に対し6回施行しました。

また、血液浄化療法ではありませんが、末梢血幹細胞移植の幹細胞採取や腹水濾過濃縮再静注療法（CART）などの各種治療も透析室で施行しており、2021年度の末梢血幹細胞採取は4症例8回、腹水濾過濃縮再静注療法はのべ85回施行しています。

先生方の患者さんで腎臓内科領域の疾患でお困りの患者さんがおられましたら、是非当院をご紹介いただきますようお願いいたします。

（腎臓内科部長 水足 謙介）

『Shinto公開医学講座』のご案内

テーマ 知って良かった緩和ケア あって良かった緩和ケア

日時 2023年4月20日（木）17:30～

開催方法 ハイブリッド開催（Web参加も可能です）

場所 くまもと森都総合病院 5F 大会議室

参加方法 下記URLもしくはQRコードよりお申し込みください。
お申し込み確認後、招待メールをお送りさせていただきます。
(<https://onl.sc/sp3s52L>)

講師 緩和ケア科部長 橋口 清明





1

外来予約依頼書を当院へFAXをお願いします。

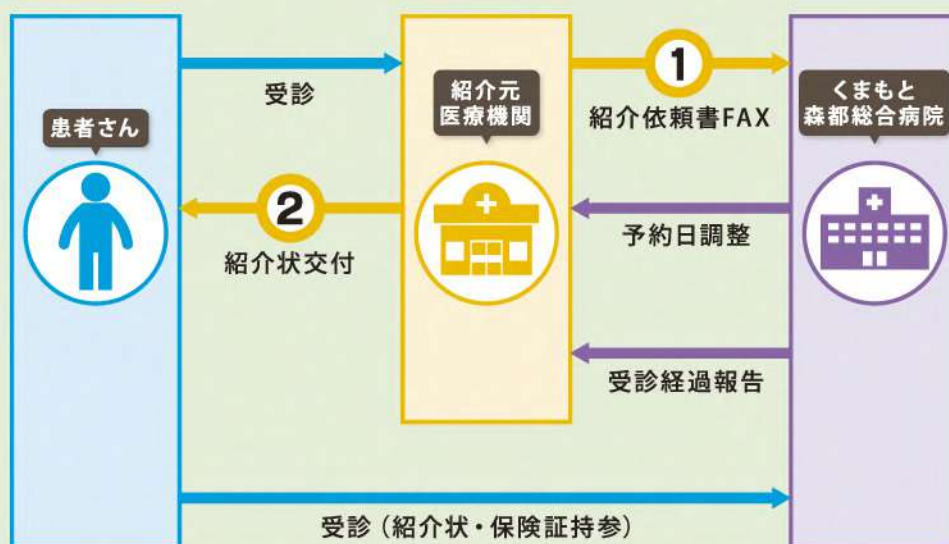
外来予約依頼書を当院地域医療連携室へFAX (096-364-8585) ください。所定書式を準備しております。当院ホームページからダウンロードも可能です。

<https://www.k-shinto.or.jp/> トップページ > 医療関係者の方へ > 患者紹介について

2

患者さんへ紹介状をお渡しいたしますようお願いいたします。

受診予定日が決まりましたら貴院へ予約票をFAXさせていただきます。
患者さんに紹介状(診療情報提供書)をお渡しいたし、受診当日にご持参いただけますようご案内をお願いいたします。



紹介予約 (FAX予約) 受付時間

平日9時00分から16時00分まで

FAX送付先 地域医療連携室

FAX 096-364-8585

※受付時間外にいただきましたFAX紹介につきましては、翌診療日に予約調整とさせていただきます。

電話紹介 について

緊急性が高く、当日受診が必要な患者さんのご紹介はお電話にてお願いいたします。

ご不明な点につきましては下記までお電話くださいますようお願いいたします。

地域医療連携室 Tel.096-364-9790 Fax.096-364-8585

受付時間 午前 8:00 ~ 11:00 (再来機の受付は7:30より開始) ※急患はこの限りではございません

2023年4月1日現在

	午前 / 午後	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科診療：午前〔初診及び再診〕・午後〔再診のみ〕						
総合診療科	午前	吉田 健	吉田 健	吉田 健 再診	吉田 健	宮村 智裕
				宮村 智裕		
肝臓・消化器内科	午前	藤山 重俊 袖留木 秀人	宮瀬 志保 三浦 浩美	藤山 重俊 束野 奈津己	宮瀬 志保 束野 奈津己	柚留木 秀人 三浦 浩美
血液内科	午前	藤原 志保 大徳 勇人	藤原 志保 鈴島 仁	下村 泰三 渡邊 祐子	藤原 志保 渡邊 祐子	下村 泰三 鈴島 仁
	午後	下村 泰三	渡邊 祐子		宮川 寿一 鈴島 仁	大徳 勇人
循環器内科	午前	中村 尚太		中村 尚太	中村 尚太	中村 尚太
	午後	中村 尚太		中村 尚太		
腎臓内科	午前				水足 謙介	水足 謙介
	午後	水足 謙介				
リウマチ 膠原病内科	午前	高岡 宏和 初診	高岡 宏和 再診		高岡 宏和 再診	高岡 宏和
	午後			高岡 宏和 再診		
呼吸器内科	午前			今井 美友 (熊大) 再診		
代謝・内分泌内科	午後			黒岩 花織 (熊大) 再診		
外科	午前	横山 幸生 田嶋 ルミ子	田嶋 ルミ子	田嶋 ルミ子	横山 幸生	横山 幸生
	午後	手術	手術	手術	手術	手術
乳腺外科 (乳腺センター)	午前	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診
	午後 (再診)	大佐古 智文 大塚 弘子 中野 正啓 藤末 真実子	大佐古 智文 大塚 弘子 中野 正啓 藤末 真実子	大佐古 智文 大塚 弘子 中野 正啓 藤末 真実子	大佐古 智文 大塚 弘子 中野 正啓 藤末 真実子	大佐古 智文 大塚 弘子 中野 正啓 藤末 真実子
産婦人科	午前	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠
	午後	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	手術	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	永井 隆司 初診予約 岡島 翠 (検診)
整形外科	午前	山部 聡一郎 再診	山部 聡一郎 再診	担当医 再診	山部 聡一郎 再診	
	午後					担当医 再診
眼科	午前	松本 光希 8:30 診療開始 草野 雄貴 8:30 診療開始 光田 緑 9:30 診療開始	松本 光希 9:30 診療開始 草野 雄貴 8:30 診療開始 光田 緑 8:30 診療開始	松本 光希 8:30 診療開始 草野 雄貴 9:30 診療開始 光田 緑 8:30 診療開始	手術 (特殊外来)	松本 光希 8:30 診療開始 草野 雄貴 9:30 診療開始 光田 緑 8:30 診療開始
	午後	手術	特殊外来	手術	手術 (特殊外来)	手術
皮膚科 (完全予約制)	午前	宮下 加奈子 小原 千明	松尾 敦子 小原 千明	松尾 敦子 宮下 加奈子	宮下 加奈子 城野 昌義 再診のみ	松尾 敦子 小原 千明
	午後		手術		(回診)	手術
麻酔科 ペインクリニック (完全予約制)	午前	洲崎 祥子 田口 裕之 (術前診療)		田口 裕之 洲崎 祥子 (術前診療)		田口 裕之
緩和ケア (面談)	午前	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明
腫瘍精神科	午前	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子
放射線科 (幸秀明・西東葉子)	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医